

授業改善等に関する報告書（2019年度前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2019（前期）図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
図書館サービス概論	安藤 友張	第14回の授業において、著作権法について説明した。学生からの質問（コメントペーパーに書かれた質問）について、第15回目の授業において、回答提示を間に合わせるができなかった。今回の授業アンケートのリプライ（manabaによるフィードバック）では、著作権に関する受講生の質問に対して、担当教員からの回答を提示することにしたい。 <学生からの質問> 「レシピは著作物ではない、という事であれば、もし仮に公表されたレシピを第三者がまとめたレシピ本を出版しても罪に問うことは出来ないのでしょうか。」 <担当教員からの回答> 「ネット上において、数多くのレシピが公開されている。レシピ自体には著作権はないが、文章化されているレシピについては著作権が認められる。それらのレシピを第三者が複製（コピー）し、編集して出版した場合、たとえ非営利目的であっても、違法となる。文章化されているレシピの著者が匿名であっても同様である。」
読書と豊かな人間性	松本 美智子	絵本の読み聞かせの発表、POPづくり、ブックトークの発表等、家で準備してくることも多かったと思います。皆さんがそれぞれ工夫し、一生懸命取り組み、発表し合い、皆さん同士お互いに学ぶことの多い授業となったと思っています。教員としても学生の皆さんから多くのことを学びました。授業で分かり難かったことは今後、いつでも、聞いていただけたらと思っています。
情報資源組織法 1 a	松尾 昇治	3人の受講生でしたので、丁寧に授業を進めることができたと思っております。みなさん優秀な成績を修めました。
学習指導と学校図書館	安藤 友張	受講生からの回答数が少ないので、正確な分析はできない。指摘事項を取捨選択し、今後の授業改善に努めたい。
読書と豊かな人間性	安藤 友張	受講生からの回答件数が少ないので、正確な分析はできない。指摘事項を取捨選択しながら、今後の授業改善に努めたい。
図書館実習	須賀 千絵	比較的満足度が高かったのは、見学、図書館員による特別講義などを通して、実習館以外の館での職務、図書館員の仕事に対する姿勢などを理解してもらえるようなプログラム編成としたことによるものであると思われる。しかし実習そのものは夏休み期間中に実施するため、実習と事後報告会はアンケートの対象となっていない。アンケートの結果を授業全体の評価とみなすことはできず、結果の解釈には注意を要する。
児童図書館サービス論 a	須賀 千絵	授業の満足度は4.78であり、そのほかの項目も4.33から4.56であり、全体的に高い水準であった。絵本などを学生が実際に手にとって読むことも多く、文章や絵を自分の目で見るとを重視したことから、主体的に学ぶ体験ができたように思う。
児童図書館サービス論 a	須賀 千絵	総合的満足度は4.15であり、同内容のクラスに比べて低かった。学生数が多く、比較的教室が広がったことから、全員に声が十分に届かず、絵本の絵が見づらい学生がいたことも一因であるように思われる。座席を指定するなどの方法で、学生が教室にばらばらに着席することを避けるなどの改善も検討したい。
学校経営と学校図書館	安藤 友張	受講生からの回答件数がきわめて少ないので、学生からの指摘事項が妥当かどうかは断定できない。ただし、それらを取捨選択し、今後の授業改善等に努めたい。
学校経営と学校図書館	安藤 友張	本科目と他の司書教諭資格科目と同様、受講生からの回答サンプルがきわめて少ない。授業内容等に関する指摘事項が妥当かどうかについては慎重な検討を有する。ともあれ、学生からの指摘事項の一部をふまえ、今後の授業改善に努めたい。
図書館情報資源概論 a	須賀 千絵	教員の声の聞き取りやすさ、板書や配布資料のわかりやすさが、やや低い評価であった。比較的大きな教室であったため、マイクを忘れたりすると声が届きにくく、また板書の字を大きくすると、頻繁に消さなくてはならず、全体像がわかりにくくなる点があった。授業の内容を多少減らし、その分、スピードをゆるやかにするなどの改善を行うことを検討したい。
図書館概論	須賀 千絵	大教室のため、均等に音声を届け、また遠くの席からでもわかりやすい板書とすることが難しかった。そのため説明のわかりやすさなどの関連項目の評価がやや低かった。教科書、配布資料、板書を併用したことで、情報量が過多となりがちなので、重要箇所を明確にしたメリハリのある説明となるよう改善していきたい。

[2019（前期）図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報資源組織論 a	田嶋 知宏	さらに、皆さんが理解しやすく、聞きとりやすいように授業を進めていきます。
情報資源組織論 a	田嶋 知宏	もう少し、皆さんが考え、理解する時間も取れるようにしたいと思います。
図書館概論	須賀 千絵	全体として特に低い評価項目はなかったが、声の聞き取りやすさがやや低かった。話すスピードを緩やかにすることで、聞き取りやすさの改善を図りたい。また説明のわかりやすさという点では、前週授業の振り返りの時間が十分にとれなかったことも反省点である。1回で行った小テストを分割実施するなどの方法で、毎回、振り返りを行うようにしたい。
図書館情報資源概論 a	須賀 千絵	説明のわかりやすさ、教員の声の聞き取りやすさがやや低かった。教室のAV設備がうまく動作せず、進行の順序が逆転してしまった回が何度かあった。教室の使用状況にもよっては難しいこともあるが、事前準備の徹底により、AV設備の動作不良を少なくしたい。また声の聞き取りやすさは、話すスピードをゆるやかにすることで改善したい。